★ネットワークシステム研究会（NS）

専門委員長　平松　淳　副委員長　戸出英樹

幹事　橘　拓至・前田英樹　幹事補佐　鎌村星平

日時　10 月 15 日（木）　10：00～17：20

16 日（金）　9：00～12：00

会場　秋田大学手形キャンパスベンチャー・ビジネス・ラボラトリー 2 階大セミナー室（秋田市手形学園町 1-1．JR 秋田駅からバス（手形山経由大学病院線）で秋田大学前下車，または，駅東口から徒歩 15 分（約 1.3 km）．http://www.akita-u.ac.jp/honbu/access/index.html）

議題　ネットワークアーキテクチャ（オーバレイ，P2P，ユビキタス NW，スケールフリー NW，アクティブ NW，NGN・新世代 NW），次世代パケットトランスポート（高速 Ethernet，IP over WDM，マルチサービスパケット技術，MPLS），グリッド，一般

15 日午前

1. IP ネットワークにおける自動経路集約システムと障害復旧方式の提案―NetroSphere 構想実現に向けて―
   ○横井俊宏・高橋　賢・吉岡弘高・岩井隆典（NTT）
2. レコメンド型帯域カレンダリングシステムにおける資源割当最適化法の提案―NetroSphere 構想実現に向けて―
   ○鎌村星平・山本　宏・伊達拓紀・林　理恵・濱野貴文・植松芳彦・源田浩一（NTT）
3. ネットワーク構造の諸指標とグラフスペクトルの関係
   ○澤田涼介・作元雄輔（首都大東京）・高野知佐（広島市大）・会田雅樹（首都大東京）
4. ノード間の非対称相互作用に基づくネットワークダイナミクスの対称行列を用いた分析について
   ○会田雅樹（首都大東京）・高野知佐（広島市大）

15 日午後

5. 平均経路長を低減する強連結 P2P ネットワークの自律分散構成法　○坂本陸歩・山岡克式（東工大）
6. アドホックネットワークにおける近傍ノード協力形マルチキャスト方式
   ○荒木涼太郎（芝浦工大）・山崎　託（早大）・山本　嶺（電通大）・三好　匠（芝浦工大）
7. アドホックネットワークにおけるノード次数を考慮した自律分散クラスタリング
   ○森田良輔（首都大東京）・高野知佐（広島市大）・会田雅樹（首都大東京）
8. モバイル NW における U プレーンの低遅延化及び負荷分散を両立可能な GW ノード選択方式の提案
   ○平井弘実・東條琢也・松本　実・高谷直樹（NTT）

ポスター講演

9. 〔ポスター講演〕 SDN を用いた複合形マルチキャストルーチング　○笠松琢磨・三好　匠（芝浦工大）
10. 〔ポスター講演〕 すれ違い通信を利用したキャラクター育成アプリの実証実験
    ○畑中崇志・福野太洋・多保田耕平・鷲見恭仁・関　智広・樋口　健・橘　拓至（福井大）
11. 〔ポスター講演〕 Underwater Sensor Network におけるデータ測定領域に着目したノードの移動制御法
    ○岸上　渉・谷川陽祐・戸出英樹（阪府大）
12. 〔ポスター講演〕 無線メッシュネットワークにおけるトラヒック分散を利用したスケジューリング手法
    ○吉野ゆり子・橋本匡史・若宮直紀（阪大）
13. 〔ポスター講演〕 無線センサ網における周期的トラヒック間の位相を均等化する高品質なデータ収集法
    ○堂村裕史・谷川陽祐・戸出英樹（阪府大）
14. 〔ポスター講演〕 無線アドホックネットワークにおける並列エミュレーションの因果関係改善方式の複数ホップへの拡張　○山崎佑典・大坐畠　智・加藤聰彦（電通大）
15. 〔ポスター講演〕 基地局間協調送受信を考慮した周波数共用による公平性向上
    ○柴田修作（阪大）・木下和彦（徳島大）・河野圭太（岡山大）・渡辺　尚（阪大）

招待講演

16. 〔招待講演〕 情報セントリックネットワーキング研究の最新動向　○長谷川　亨・小泉佑揮（阪大）

16 日午前　一般及び技術開発講演

1. 商店街の活性化を実現するすれ違い通信アプリの開発
   ○関　智広・畑中崇志・田中秀樹・浦山康洋・橘　拓至（福井大）
2. 分散システムにおけるリバランシング効率化方式の提案と性能評価―NetroSphere 構想実現に向けて―
   外山篤史（NTT）
3. サーバーサイドレンダリングを使用するクラウド型視聴システムの試作
   ○平松和茂・金子　豊・竹内真也・苗村昌秀（NHK）
4. 〔奨励講演〕 Bandwidth Resource Allocation Method Based on Quality of Experience Considering Users' Situation
   ○Huong Pham-Thi・Takumi Miyoshi（Shibaura Inst. of Tech.）

5. HIMALIS センサネットワークのためのネットワークモビリティ機構
　○福島裕介・ベド カフレ・藤川賢治・原井洋明（NICT）
6. スケーラビリティを考慮した RISE アーキテクチャの検討
　○伊藤暢彦（NICT）・金海好彦・齋藤修一・鈴木一哉（NEC）・河合栄治（NICT）・下條真司（阪大）
7. サーバ距離に基づくキャッシュ制御法　○上山憲昭・中野雄介（阪大／NTT）・塩本公平（NTT）

☆NS 研究会今後の予定 〔　〕内発表申込締切日

11 月 26 日（木），27 日（金） 新潟大〔締切済〕テーマ：ネットワーク品質，ネットワーク計測・管理，ネットワーク仮想化，ネットワークサービス，及び一般

12 月 17 日（木），18 日（金） 松山市総合コミュニティセンター〔未定〕テーマ：マルチホップ／リレー／協調，耐災害無線ネットワーク，センサ・メッシュネットワーク，アドホックネットワーク，D2D・M2M，無線ネットワークコーディング，ハンドオーバ／AP 切替／接続セル制御／基地局間負荷分散／モバイル NW 動的再構成，QoS・QoE 保証／無線 VoIP，一般

1 月 21 日（木），22 日（金） 博多バスターミナル貸ホール〔未定〕テーマ：NW ソフトウェア（ソフトウェアアーキテクチャ，ミドルウェア），NW アプリケーション，SOA/SDP，NGN/IMS/API，分散制御・ダイナミックルーチング，グリッド，NW 及びシステム信頼性，NW 及びシステム評価，一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい．

http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html

【問合先】

NS 研究会幹事及び幹事補佐
E-mail：ns-secretariat@mail.ieice.org
鎌村星平（NTT） TEL〔0422〕59-3349
前田英樹（NTT） TEL〔0422〕59-4016

◎最新情報は，NS 研ホームページを御覧下さい．

http://www.ieice.org/cs/ns/jpn/

◎プログラム確定後の発表キャンセルは原則できませんので御注意下さい．